
Global-Local Studies

< 投稿規程 >

1. 投稿資格：国際教養学科専任教員ならびに学科非常勤講師に限る。ただし、国際教養学科編集委員会（以下、編集委員会）からの執筆依頼はこの限りではない。
2. 投稿の種類：論文、研究ノート、その他編集委員会が必要と認めたものとする。論文、研究ノートは未発表のものとする。ただし、既に口頭発表をしたものはその旨、論文末に明記すること。
3. 原稿の執筆に関しては、別に定める執筆要項によるものとする。
4. 投稿する場合は、A 4 版用紙に印刷した完成原稿1部と、電子媒体（txtもしくはdocx形式、以下同様。）を提出する。また、併せて印刷原稿に表紙（様式任意、A 4 版）を添付すること。表紙には、(1)投稿の種類および投稿原稿の題名(和文の場合は、欧文題目も付す)、(2)氏名・フリガナ・欧文名、所属、職名、研究分野(3)連絡先(メールアドレス)を明記する。
5. 執筆者には、別刷20部を配布する。
6. 投稿申込期限：7月末日
7. 原稿提出期限：翌年1月10日
8. 申込・提出先：Global-Local Studies編集室
なお、本誌 Global-Local Studiesは電子化されることを予めご了解いただきたい。

< 執筆要項 >

1. 使用言語：日本語あるいは、原則として英語とする。日本語論文の場合、外国語の固有名詞、用語などは、少なくとも初出の際に原綴りを付す。
2. 論文：
 - 1) 枚数：和文の場合、A 4 版用紙30字×30行とし、14枚以内(12,000字程度)とする。
英文の場合、A 4 版用紙65ストローク×25行とし、20枚以内(7,000語程度)とする。
図録、注、引用・参考文献等を含む。なお、和文の場合は、英文梗概(100～150語程度)を付す。
 - 2) 原稿の構成は、以下の通りとする。

和文原稿の場合	英文原稿の場合
第1ページ 題目：和文、英文 著者名：和文、英文 本論	第1ページ 題目：英文 著者名：英文 本論
本論末に以下の順に記載。 謝辞(任意) 注(注は後注とする) 引用・参考文献 英文梗概	本論末に以下の順に記載。 謝辞(任意) 注(注は後注とする) 引用・参考文献

3. 研究ノート：和文の場合、A 4 版用紙30字×30行とし、7枚以内(6,000字程度)とする。英文の場合、A4版用紙65ストローク×25行とし、10枚以内(3,500語程度)とする。図録、注、引用・参考文献等を含む。原稿の構成は論文に準ずる。ただし、和文の場合、英文梗概はつけない。
4. 図、表、写真は、文中に組み込むか、あるいは右側余白に通し番号などを用いて、挿入位置を明確に指示した上で、別に添付するものとする。写真は必要最小限とし、白黒印刷となること、必ずしも鮮明な印刷上がりとはならない場合があることを踏まえておくこと。
5. 注は後注とし、論文の末尾、引用・参考文献の前に一括して入れ、本文中の当該箇所の右肩に1)、2) …のようにして示す。なお、本文中での引用文について、外国語の場合は原文を引用し、日本語訳はつけない。
6. 数字は、原則として算用数字を用い、数字、アルファベットおよび記号は半角とする。
7. 英文原稿の場合は、執筆者の責任において、ネイティブ・チェックを受けた原稿を提出するものとする。
8. その他の表記法については、原則として各分野の書式に準ずる。ただし、編集委員会において、表記の統一を図る場合がある。
9. 著者による校正は2回までとする。

附則 平成19年4月1日施行
平成20年4月1日改訂
平成30年4月1日改訂
令和3年4月1日改訂